ローカルファーストの価値創出を考えるワークショップ

「まちもくひろしま」の
活動助成は広島県建築士会
広島支部が行っています

地場産材のプレミアム化を目指したワークショップ

— 中国山地（北広島町）の木をプレミアム化するマーケティング講座&ワークショップ —

木材を活用した地域活性化や街づくり、建築やモノづくりなどの可能性とそのレビューを考える「まちもくひろしま」では、今年度、古川さんを講師、及びファシリテーターとしてお迎えし、地場産材のプレミアム化を目指すワークショップを開催します。

地場産材 × プレミアム

北広島町を舞台に行う
蓄積型ワークショップ

まちもくひろしま
MACHI-MOKU HIROSHIMA

Workshop 1

第1回ワークショップ

日本の林業の概要を知りプレミアム化とは何か考える

— 国産材を売るためのマーケティングの必要性を知る —

2016.6.25　14:00-16:00
場所: ファーム・ノラ　広島県山県郡北広島町東八幡原256-1

Workshop 2

第2回ワークショップ

木材が選ばれる理由を定義しトータル林業について考える

— 異業種、異素材、他産地の木材と比べて地場産材の強みを定義する —

2016.8.27　14:00-16:00
場所: 未定

Workshop 3

第3回ワークショップ

北広島町にとっての地域産材プレミアム化の目的と方法を描く

— 北広島町地場産材のプレミアム化に向けて自社の関わり方とアクションを描く —

2016.10.30　14:00-16:00
場所: 未定

講師・ファシリテーター

ふるかわ　だいすけ
古川 大輔 氏

株式会社古川ちいきの総合研究所
代表取締役／コンサルタント

新潟県生れ、東京都町田市育ち。大学院時代、全国の農山村地域を巡り、研究の道を捨て博士課程中退。28歳で社会人に。㈱船井総合研究所主任、㈱アミタ持続可能経済研究所客員主任研究員、㈱トビムシを経て独立し、㈱古川ちいきの総合研究所を設立。

船井総研時代に「地域ブランド創造チーム」設立。以後、地域ブランド創造を切り口に、地域再生、森林再生に携わる。㈱トビムシでは、ニシアワー（森の学校）設立前の支援、高野山・高野霊木のプロデュース、経営実践研究会の実施などを行い、全国の林業・木材業・地域づくりに関わる支援実績、講演多数。奈良県川上村観光PRかみせ大使、高野山金剛峯寺境内案内人でもある。

株式会社古川ちいきの総合研究所
http://chiikino.jp/

【地場産材のプレミアム化を目指したワークショップ】は広島県木造住宅生産体制強化推進協議会の事業です。

【地場産材のプレミアム化を目指したワークショップ】の申し込み方法

下記の宛先までFAXまたはE-mailでお申し込みください

申し込み先：広島県建築士会広島支部　　FAX：082-244-6836　　E-mail：info@shikai-hiro.jp

3回のワークショップに続けてご参加いただける方であれば、どなたでも参加できます

ふりがな
氏名

住所

連絡先TEL

所属（会社・団体名）（任意）

メールアドレス（任意）

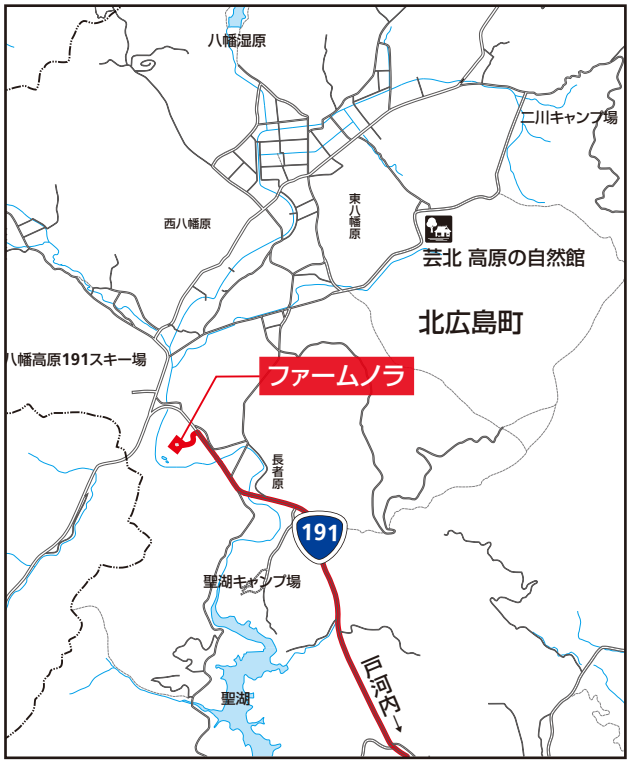
@

■お問い合わせ先

広島県建築士会
広島支部事務局
TEL 082-244-6836

※参加申し込みの際にお書きいただいた個人情報につきましては、
事業運営の目的以外には使用いたしません。

■第一回目会場:ファーム･ノラ



ファーム･ノラ
広島県山県郡北広島町東八幡原256-1
Tel:0826-37-0323

■第二回目～第三回目：（未定）

地図
（未定）